

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年8月26日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	篠栗町役場	代表者名	篠栗町長 三浦 正
担当者部署	財産活用課	連絡先電話番号	092-947-1171
担当者役職	主事	担当者氏名	田中 拓来
		連絡先E-mail	
住所	811-2492 福岡県篠栗町中央1丁目1番1号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	篠栗町のDX推進に向けた講演会（派遣4日目予定）に向け、職員に伝えたい内容について共有することができたため。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年8月22日	支援・助言	有	令和4年8月22日	222
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年8月24日	支援・助言	14時30分	15時30分	0
				活動時間（分）	60

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	篠栗町ではDX化に関する計画が未策定となっている。当課としても町全体のDX化の推進を行いたいものの、全庁的な指針もないため、現時点では、各課からの要望に基づき、徐々にシステム化をしている段階となっている。そのため、部分最適の対応となっており、全体最適によるDX化には課題がある状況。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	篠栗町の住民および職員みんなが、デジタルの恩恵を受けられるようなDX推進計画の策定。→5年後にどうなっていたいかをテーマに、職員みんなでDXについて考える。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	職員向けアンケートの回答を踏まえて、篠栗町の課題、今後のDX推進における考え方についてご教授いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	DX推進におけるアンケート結果を受けて、根本的な考え方についてご教授いただいた。 ①アンケートの回答は「WHY（なぜするのか）」「WHAT（なにがしたいか）」「HOW（どう	

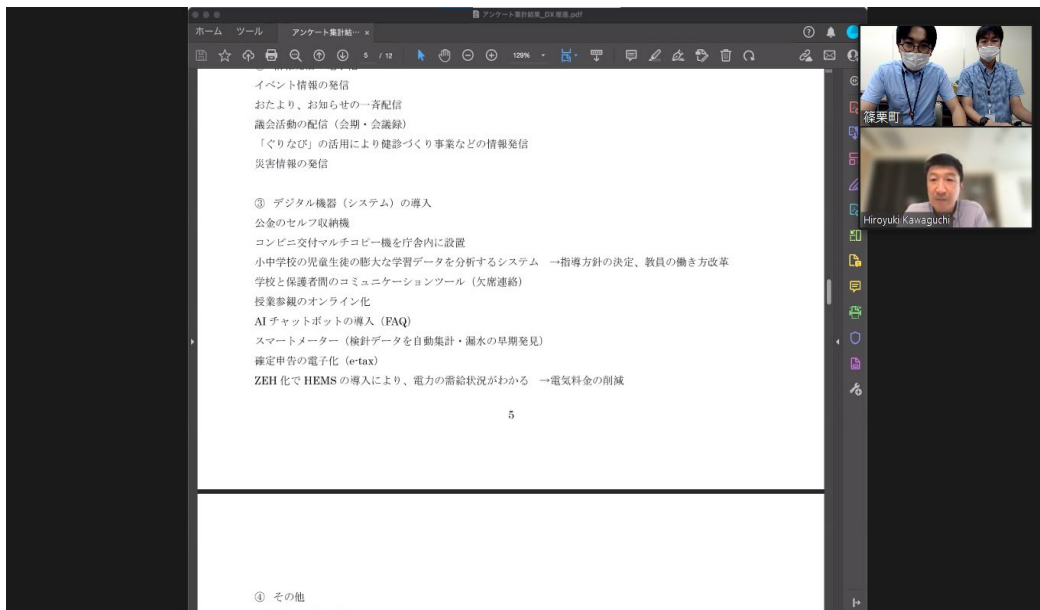
(具体的にご記入下さい)	<p>「やってほしいか」のうち、「WHY(なぜするのか)」が欠けている。→なぜDXを推進しなければいけないのか(ビジョン)をしっかりと確認して、改善案を考えないといけない。</p> <p>【例】手続きのオンライン申請化について なぜオンライン化しなければいけないのか → 職員の業務負担軽減 → 職員の気持ちの余裕ができる → 新たな政策展開に業務を充てられる → 職員にとって働きやすい職場、住民にとってはよりよいサービスの実現</p>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 アドバイザーによるWEB講習会(全職員対象)の実施計画
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	篠栗町の住民および職員みんなが、デジタルの恩恵を受けられるようなDX推進計画の策定。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。
 なお、<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



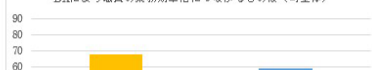
令和4年8月24日
 財産活用課情報政策係

DXの推進に係るアンケートについて

先日はアンケートにご協力いただきありがとうございました。以下のとおりアンケートのとりまとめを行いましたのでご確認ください。いただいた意見について、集計した後、記入欄について、内容が同じものについては1つにまとめて記載しております。

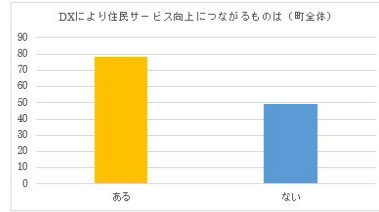
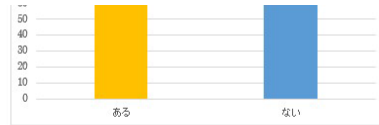
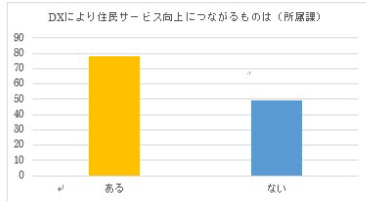
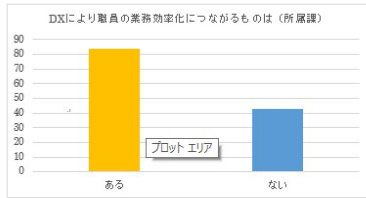
町全体におけるDXの推進について

DXにより職員の業務効率化につながるものは(町全体)



1. アンケート集計について

所属課業務におけるDX推進について



集計分析

所属課業務

DXが実現できるものが「ある」と答えた人が8割程度

町全体

DXが実現できるものが「ある」と答えた人が6〜7割程度

まとめ

所属課・町全体いずれにおいてもDXが可能な業務が「ある」と答えた人が過半数を大きく上回っている

アンケート集計結果	
調査期間	6月2日～6月12日
調査対象	152名（正規職員）
回答者数	127名